

IFA2011 / 国際コンシューマ・エレクトロニクス展

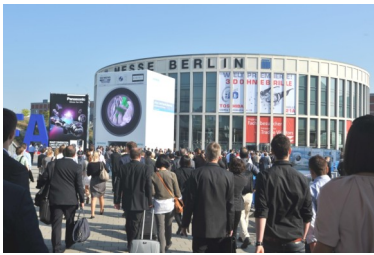
Closing Report

www.ifa-berlin.com
 (英語/独語/日本語サイト)

開催日: 2011年9月2日~9月7日

次回 IFA2012
2012年8月31日~9月5日

開催場所: ベルリン国際見本市会場



IFA2011 大盛況に開催 — 出展者数、来場者数、出展面積ともに増加

デジタル家電と白物家電の世界最大かつ最重要のトレードフェアであるIFA2011は、最新製品のプレミア発表数がレコードを更新し、また出展者の受注額は37億ユーロ(約4,000億円: 1ユーロ=108円として)を超えるビジネス成果を達成するなど、大変盛況な開催となりました。1,441社が140,200㎡に及び会場に出展し、238,000人が来場しましたが、いずれの数字も盛況であった前年をさらに上回っています。

IFA主催者gfu (ドイツ民生通信エレクトロニクス協会)
 Dr. Reiner Hecker 監査役会議長:

第51回目のIFAでもサクセス・ストーリーを継続できたうえ、またメーカー、リテイラー、コンシューマのための魅力的な国際的プラットフォームとなったことを嬉しく思う。躍進し続けるIFAに大変満足している。



メッセ・ベルリン社COO Dr. Christian Göke:

IFAにおける成長は、大変満足のいくものであり、今後の見通しも明るい。トレードビジター数は2010年に比べ12%も増加し、132,900人となった。このうち51,200人がドイツ国外から訪れ、前年のほぼ2倍となった。



リテイラーとメーカー、年末商戦の成功を確信

IFA2011では、多くのイノバイティブな技術と最新製品が初披露され、これらは年末商戦が始まる市場への好影響もたらします。IFAは今年もまた世界最大かつ最も重要な、商談のためのトレードフェアとなりました。年間売上の45%はIFA開催後の期間に発生することから、主要リテイラーからは例外なく、新商品を導入するのにIFAほど最適な時期はない、とポジティブなフィードバックが寄せられています。

ZVEI (ドイツ電気・電子工業連盟) 副会長、ZVEIコンシューマ・エレクトロニクス協会会長
 Hans-Joachim Kamp:

全体的にみて受注額に大変満足している。IFAの受注は総額37億ユーロ(約4,000億円)を超えると見られている。IFAは世界最大のオーダー・メッセ、受注ビジネスの場である。

ZVEI会長、ZVEIホーム・アプライアンス協会会長
 Dr. Rainer Zinkann:

我々はIFA2011にとっても満足している。IFAは我々のあらゆる期待に応えてくれた。IFAの白物家電展示分野は4回目にすっきり定着した。IFA2011は白物家電業界の世界最大のイベントとしての地位を確立した。



IFAハイライトと業界展望

IFA2011では、3Dやネットワーク、タブレットPCなどのデジタル家電はもちろん、白物家電も省エネ、節水、簡単操作、ネットワーク対応スマート家電、スマートグリッドなどが高い関心を集めました。

AV機器、フォトイメージングのほか、自動車メーカーのフォードも初出展するなど、IFAはエレクトロニクスの総合展として、ますます注目されています。

市場調査では、2011年のコンシューマ・エレクトロニクス市場は、7%伸びて6,900億ユーロに拡大し、欧州市場は6%伸び2,040億ユーロになると予測されています。そしてドイツ市場は4%伸びて270億ユーロになると予測されています。2010年の世界の大型・小型家電の売り上げは、1,600億ドルに達しています(前年比+8%)。2011年、ドイツでは大型家電市場が2~3%、小型家電市場は4~5%成長すると見込まれています。

統計データ (2011年実績)

実質展示面積	140,200㎡
出展企業	1,441社
ビジター総数	238,000人
うちトレード・ビジター数	132,900人
うちドイツ国外から	51,200人
開催間隔	毎年開催
IFA2011出展料金	177 EUR/㎡ (一方開き)

IFA2011 International Keynote

IFA International Keynoteは、IFAの様々なプログラムの中のハイライトです。

IFA2011では、Opening Keynoteに三菱電機 執行役上席常務、デジタルプロダクツ & サービス社社長の大角正明氏を迎え“Next Challenge for Japan”として世界に向けてビジネスビジョンが紹介されました。



またエレクトロラックス社社長兼CEO、Keith McLoughlin氏も登壇しています。

2010年に新設された「iZone」と「eLibrary」

「iZone」では、MacやiPhone、iPadなどのアクセサリ、アプリケーション、コンテンツなど様々なソリューションが披露され、今話題のeBookやタブレットPCに焦点をあてる「eLibrary」には、アプリケーション開発者、リテイラー、メディア、ソフトウェア販売店が出展しました。

将来の市場を見据えた「IFA TecWatch」

IFA TecWatchは2011年ホール11.1に場所を移し、将来市場に向けた先進テクノロジーを披露しました。IFA TecWatch は、イノベーションのための専門的な展示とコミュニケーション/ビジネス・プラットフォームを組み合わせたユニークなセッションです。



今回、日本からは、つくば研究支援センターが共同出展者6社と共に初出展しました。

お問い合わせ先

メッセ・ベルリン日本代表部

〒102-0075 東京都千代田区三番町2-4 三番町KSビル
 在日ドイツ商工会議所内

Tel: 03-5276-8730 Fax: 03-5276-8735

info@messe-berlin.jp